

第 12 課

ヨハネの福音書 第12章

この課であなたが学ぶことは……

油注がれたイエス

ラザロを殺す計画

エルサレム入城

イエスを捜し求めるギリシャ人

ご自分の死について語られるイエス

ユダヤ人の不信仰

みことばによる裁き

油注がれたイエス

ヨハネの福音書12：1～8を読んで下さい。

ベタニヤでは、ラザロの復活を祝う晩餐が用意されました。そこでマリヤは、イエスに対する愛を示すために高価な香油をイエスの足に塗りました。それを見た弟子のユダは、香油を売ってそのお金



で貧しい人々に施しをした方がよいではないかと、つぶやいたので、つぶやいたのです。ここで彼が真のイエスの弟子でなかったことを暴露してしまいました。彼は自分が預かっている財布からお金を引き出して使い込んでいた盗人でした。



自習のために

- 1 ラザロの復活を祝う晩餐会で何が起きたのですか。
 - 1) ある弟子の袋からユダがお金を盗んだ。
 - 2) マリヤがイエスの足に香油を注ぎ、それをユダがとがめた。
 - 3) ユダは自分が真の弟子でないことを、晩餐会に出席しないことで示した。

ラザロを殺す計画

ヨハネの福音書12：9～11を読んで下さい。

ラザロがよみがえったことを聞いた人々が、彼を見ようとして大勢やってきました。そして多くの人々がイエスを信じたのです。

悪魔は神の敵であり、人々を神に敵対させようとやっ気となっていました。そして悪魔は宗教家が、イエスに敵対するよう煽動したのです。彼らは、ラザロがイエスがよみがえりでありいのちであることの証人であるのでラザロを殺そうとしていました。現代でも、人々はある人の証しによって、イエスを信じることが多いのです。それをサタンは知っているので、その証人を抹殺したく願っているのです。



自習のために

- 1 なぜ宗教家たちはラザロを殺そうとしたのですか。
 - 1) 多くの人々がラザロの証しでイエスを信じたので。
 - 2) ラザロがベタニヤに住んでいたから。
 - 3) ラザロが律法に従わなかったから。

エルサレム入城

ヨハネの福音書12：12～19を読んで下さい。

人々が罪の奴隷と死から救われることを記念する過越の祭りの日のことでした。毎年この時期には神を礼拝するために人々は、エルサレムに集まって来ました。イエスも弟子たちと共に過越の祭のためにエルサレムに向かわれました。イエスがロバの子に乗ってエルサレムの門に入られると、人々はしゅろの葉はを持ってイエスをメシヤとして、王として喜んで迎えました。しかし、後にイエスが捕らえられたとき、祭司長たちがイエスはイスラエルの王となろうとしていたと訴える口実となったのです。



今日、私たちはこの世の政治的な王としてイエスを認めるのではなく、私たちの人生の王としてイエスを迎えなければなりません。王が統治者であるように、イエスに私たちの人生を統治してもらうのです。私たちは彼のみこころのみを行うべきです。

今日の教会の恥ずべきことは、教会員が集会には出席していますが、教会の外での生活ではイエスの教えには従っていないということです。私たちの職場、学校、家庭などすべての場において、イエスは王として君臨されるべきです。



自習のために

- 3 過越しの祭りとは何ですか。
- 1) 神が奴隷から解放して下さったことを祝う祭り。
 - 2) 地方の人がエルサレムの都に来て政治会議に出席する時期。

- 3) イエスの誕生を祝う日。
- 4 イエスがエルサレム入城の時、何が起こりましたか。
 - 1) イエスは人々に過越しの祭りについて説明された。
 - 2) 友人を訪ねるためにロバに乗って来られた。
 - 3) 人々はイエスを歓迎し彼をイスラエルの王と呼んだ。
- 5 どのような意味でイエスが今日でも王なのですか。
 - 1) 私たちの住んでいる国の王として。
 - 2) 私たちの人生の王として、私たちを統治される。
 - 3) 教会内では王であるが、教会外では違う。

イエスを捜し求めるギリシャ人

ヨハネの福音書12：20～26を読んで下さい。

ギリシャ人の数人がイエスに会いに来ました。その時、イエスは数日後、犯罪人のように釘で打たれて十字架につけられることをご存知でした。しかし、その死によってギリシャ人だけではなく全人類の救いとなり、彼を信じる者が王としてイエスを礼拝するのです。ちょうど一粒の麦が地に落ちて死んでやがて実を結ぶように、イエスの死は価値高いものでした。

まことに、まことに、あなたがたに告げます。一粒の麦がもし地に落ちて死ななければ、それは一つのみです。しかし、もし死ねば、豊かな実を結びます。ヨハネ12：24

イエスは私たちにご自分に従うようにと命じられました。多くの人々がイエスを受け入れるために、私たちは一粒の麦となつていのちをも献げなければなりません。



自習のために

- 6 ヨハネ12：24を暗誦して下さい。
- 7 たとえ死を意味するような場合でも、あなたが忠実にイエスに従うことができるよう祈って下さい。

ご自分の死について語られるイエス

ヨハネの福音書12：27～36を読んで下さい。

あなたがもし数時間後に、無実の罪のために死刑にされると知ったらどういう気持ちでいられるでしょうか。そしてあなたはどのような祈りをするでしょうか。イエスはこのような体験をなさったのです。イエスは父なる神にこの苦しみから救われることを願いましたが、しかし、ご自分がこのために地上に来たことをご存知でした。私たちの罪のため、全世界の罪のために死なれるのです。イエスは祈られました。「父よ。御名の栄光を現わしてください。」

やがて天より、一同に聞こえるような大きな声で神は答えられました。何と力強く思われたことでしょうか。神はイエスと共におられ、恐るべきときにも助け続けて下さいました。イエスの死によって、神の御名は賛美され、栄光が現わされました。

イエスの死によって罪は裁かれ、サタンも、私たちの罪も裁かれました。イエスはあなたの罪の裁きを、ご自分の身に負って下さいましたが、もし、あなたがイエスの身代わりを信じて受け入れなければ、あなた自身の罪の裁きを神の前で受けなければならないのです。

あなたが多額の借金をしていて、それを第三者の人が代りに全額支払ってくれたとします。それによってあなたは自分で払う必要がなくなったのですが、それでもなお自分で支払おうとするのは全く愚かなことです。あなたの罪のためにイエスが死なれたのは、あなたの借金を支払って下さったことなのです。この恩恵にあずかるためには、イエスを救い主、主として受け入れなければなりません。



自習のために

- 8 イエスが死なれたことによって、罪をどのようにされましたか。
- 1) すべての罪を負って下さったので、全人類は罪から解放された。

- 2) すべての罪を負われたが、やはり人間は裁きを受けなければならない。
- 3) すべての罪を負われたが、彼を信じる者だけが罪の罰より解放される。

ユダヤ人の不信仰

ヨハネの福音書12：37～43を読んで下さい。

人々は、イエスが自分達の持っていたメシヤ像と合わなかったため、彼をメシヤとして信じませんでした。しかし、彼らのメシヤ像は、イザヤの預言したメシヤとも違っているのです。

多くの宗教家たちの中には、イエスがメシヤであると思っていた人もありましたが、周囲を意識してイエスを受け入れることを恐れていました。現在も同じような理由でクリスチャンになることを恐れている人が多くいます。これらの人々は隠れ信者だといえます。

彼らは、神からの栄誉よりも、人の栄誉を愛したからである。 ヨハネ12：43



自習のために

9 ヨハネ12：43を暗誦して下さい。

10 イエスを信じている隠れ信者のため祈って下さい。

みことばによる裁き

ヨハネの福音書12：44～50を読んで下さい。

彼らが聞くことを拒んだ言葉によって、彼らは終りの日に裁かれるのです。だれでもイエスのことばを聞き、彼のみこころを行なう者は安全ですが、イエスのことばを信じない者には永遠のいのちは与えられないのです。



自習のために

- 11** 終りの日に、人々は何によって裁かれますか。
- 1) イエスのことばによって。
 - 2) 住んでいる各国の法律によって。
 - 3) 十戒によって。



正 解

- 1 2) マリヤがイエスの足に香油を注ぎ、それをユダがとがめた。
- 5 2) 私たちの人生の王として、私たちを統治する。
- 2 1) 多くの人々が、ラザロの証しで、イエスを信じたので。
- 8 3) すべての罪を負われたが、彼を信じる者だけ罪の罰より解放される。
- 3 1) 神が奴隷から解放して下さったことを祝う祭り。
- 11 1) イエスのことばによって。
- 4 3) 人々がイエスを歓迎し、彼をイスラエルの王と呼んだ。